

令和3年度前学期文学部開講科目一覧

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間学 科	50001	哲学概論 I (H29～)	50000	哲学概論 (～H28)	2	1	前期	火・3	大辻正晴	心を哲学する	対面形式	文) B3	可能なら対面で行いますが、状況により moodleを用いた遠隔形式とします。
	50021	心理学概論 (R2～)	50020	心理学概論 I (～H31)	2	1	前期	水・2	寺本 渉	人間と心理	遠隔形式		
	50030	倫理学概論	50030	倫理学概論	2	1	前期	火・4	田中朋弘	倫理学の諸理論	遠隔形式		
	50090	地理学概論	50090	地理学概論	2	1	前期	水・1	鹿嶋 洋	地域科学の基礎としての 地理学	遠隔形式		
	51000	人間科学基礎演習	51000	人間科学基礎演習	2	2	前期	火・5	大辻正晴 安村 明	人間科学コースの演習の 基本	併用(対面主)	全) D303	対面形式に参加できない学生は、個別 に対応するので事前に連絡すること。
	51055	論理学 (R2～)	51050	論理学 I (～H31)	2	2	前期	火・4	大辻正晴	論理学の初歩	対面形式	全) C205	対面授業の予定ですが、人数が多くな れば再考します。対面形式に参加できな い学生は個別に対応するので第1回まで に連絡してください。
	51210	哲学演習 I (H29～)	51200	認知哲学演習 I (～H28)	2	2	前期	月・4	大辻正晴	進化論を哲学する2021	対面形式	全) C305	演習では議論をするので、対面授業の 予定です。対面形式に参加できない学 生は個別に対応するので第1回までに連 絡してください。
	51611	哲学演習 II (H29～)	51602	認知哲学演習 II (～H28)	2	3	前期	金・4	大辻正晴	ネイゲルを読む2021a	対面形式	全) C305	演習では議論をするので、対面授業の 予定です。対面形式に参加できない学 生は個別に対応するので第1回までに連 絡してください。
	54200	課題研究 I	54200	課題研究 I	2	3	前期	月・1	大辻正晴	哲学の課題研究	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に 対応するので第1回までに連絡してくだ さい。
			54300	課題研究 III	2	4	通年	火・1	大辻正晴	卒業論文制作の個別指 導	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に 対応するので第1回までに連絡してくだ さい。
			59000	卒業論文	8	4	通年		大辻正晴				
			54201	課題研究 I (～H29)	2	3	前期	水・1	山田 積	芸術学の課題研究 I	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に 対応。
			54251	課題研究 II (～H29)	2	3	前期	水・1	山田 積	芸術学の課題研究 II	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に 対応。
			54301	課題研究 III (～H29)	2	4	前期	月・1	山田 積	芸術学の課題研究 III	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に 対応。
			59001	卒業論文	8	4	通年		山田 積				
51450	心理学研究法 II	51450	心理学研究法 II	2	2	前期	火・4	安村 明	実験心理学のための統計 法入門	遠隔形式			

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間学 科	51451	心理学統計法 (R2～)			2	2	前期	火・4	安村 明	実験心理学のための統計 法入門	遠隔形式		
	51900	心理学特殊講義	51900	心理学特殊講義	2	2	前期	木・4	安村 明	神経心理学	遠隔形式		
	51910	神経・生理心理学 (R2～)			2	2	前期	木・4	安村 明	神経心理学	遠隔形式		
	51901	心理学特殊講義	51901	心理学特殊講義	2	2	前期	集中	樋口貴広 大森幹真	心理学の最前線	対面形式(予定)		
	52000	心理学基礎実験	52000	心理学基礎実験	2	3	前期	火・1,2	寺本 渉 安村 明	心理学実験の基礎的技 法	対面形式	文)心理学実験室1・2	対面授業に参加できない場合には、動 面配信(ライブまたはオンデマンド)のほ か、長期休暇を利用した補習で対応しま す。
	51966	心理学演習Ⅱ (H29～)	51951	認知心理学演習Ⅱ (～H28)	2	3	前期	火・5	寺本 渉	多感覚知覚研究の動向	遠隔形式		
	51967	心理学演習Ⅱ (H29～)	51955	認知心理学演習Ⅱ (～H28)	2	3	前期	木・5	安村 明	認知心理学と脳科学の諸 問題	遠隔形式		
	51903	心理学特殊講義	51903	心理学特殊講義	2	3	前期	金・3	西川里織	コミュニケーションと対人 関係の心理学	遠隔形式		
	54202	課題研究Ⅰ	54202	課題研究Ⅰ	2	3	前期	水・6	寺本 渉 安村 明	心理学履修モデル 課題研究Ⅰ	併用(遠隔主)		
			54302	課題研究Ⅲ	2	4	前期	木・1	寺本 渉 安村 明	心理学履修モデル 課題研究Ⅲ	遠隔形式		
			59002	卒業論文	8	4	通年		寺本 渉 安村 明				
	52250	社会調査法概説	52250	社会調査法概説	2	2	前期	木・4	シングルト・山下裕 作・牧野厚史・多田 光宏・田中朋弘・中 川輝彦・吉武由彩	社会調査の基礎	遠隔形式		
	52500	社会人間学演習	52500	社会人間学演習	2	2	前期	木・2	杉本裕司 中川輝彦	社会人間学への招待	対面形式	文)B3	対面形式に参加できない学生は個別に 相談に応じる。
	52210	社会人間学特殊講義A-I (R2～)	52200	社会人間学特殊講義 (～H31)	2	2	前期	火・3	中川輝彦	現代社会の構造	遠隔形式		
	52210	社会人間学特殊講義A-I (R2～)	52400	社会学概論Ⅱ (～H31)	2	2	前期	火・3	中川輝彦	現代社会の構造	遠隔形式		
	52212	社会人間学特殊講義A-III (R2～)	52450	文化人類学概論Ⅱ (～H31)	2	2	前期	集中	神本秀爾	文化人類学の考え方(2)	対面形式(予定)		
	52552	社会調査実習Ⅰ	52552	社会調査実習Ⅰ	2	3	前期	金・3	シングルト 多田光宏	社会調査の企画・実践 (1)	併用(対面主)	社文)2階演習室 文)B2	対面形式に参加できない学生は個別に 相談に応じる。
	52651	倫理学演習	52651	倫理学演習	2	3	前期	火・2	田中朋弘	環境倫理学	遠隔形式		
	52654	倫理学演習	52654	倫理学演習	2	3	前期	水・3	杉本裕司	ヒューマニズムと精神医 学・心理学	併用(対面主)	文)B3	対面形式に参加できない学生は個別に 相談に応じる。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間学 科			52952	社会人間学応用演習	2	4	前期	木・2	田中朋弘	徳倫理学について	遠隔形式		
	54203	課題研究 I	54203	課題研究 I	2	3	前期	月・1	田中朋弘 杉本裕司	課題研究 I (倫理学)	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に相談に応じる。
			54303	課題研究III	2	4	前期	月・1	田中朋弘 杉本裕司	課題研究III (倫理学)	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個別に相談に応じる。
			59003	卒業論文	8	4	通年		田中朋弘 杉本裕司				
	52800	現代社会分析演習	52800	現代社会分析演習	2	3	前期	火・3	松浦雄介	質的調査法の探求	対面形式	全) A203	対面形式に参加できない学生は個別に相談に応じる。
	52754	社会学演習	52754	社会学演習	2	3	前期	火・5	多田光宏	世界社会と日本社会1	対面形式	文)メディア演習室1	対面形式に参加できない学生は個別に相談に応じる。
	52752	社会学演習	52752	社会学演習	2	3	前期	火・5	中川輝彦	モデルを用いた社会認識(1)	遠隔形式		
	52750	社会学演習	52750	社会学演習	2	3	前期	火・5	松浦雄介	文化社会学の諸問題	対面形式	文)社会学学生研究室	対面形式に参加できない学生は個別に相談に応じる。
	54204	課題研究 I	54204	課題研究 I	2	3	前期	月・1	多田光宏・中川輝彦・松浦雄介	社会学課題研究	遠隔形式		
			54304	課題研究III	2	4	前期	水・1	多田光宏・中川輝彦・松浦雄介	社会学課題研究	遠隔形式		
			59004	卒業論文	8	4	通年		多田光宏・中川輝彦・松浦雄介				
	52852	文化人類学演習	52852	文化人類学演習	2	3	前期	水・2	シンジルト	民族誌を読む(A)	遠隔形式		
	52902	文化人類学応用演習	52902	文化人類学応用演習	2	3	前期	水・3	シンジルト	直接経験と記述(1)	遠隔形式		
	54205	課題研究 I	54205	課題研究 I	2	3	前期	月・2	シンジルト	卒業論文指導(1)	遠隔形式		
			54305	課題研究III	2	4	前期	月・2	シンジルト	卒業論文指導(3)	遠隔形式		
			59005	卒業論文	8	4	通年		シンジルト				
	53100	地域社会学概論 II	53100	地域社会学概論 II	2	2	前期	水・3	吉武由彩	環境という視点から学ぶ現代日本の地域社会	対面形式	文) A3	対面授業が難しい場合は、ZoomやMoodleを使用予定です。オンライン授業の場合は、Moodleで連絡をします。
	52550	社会調査実習 I	52550	社会調査実習 I	2	3	前期	火・3	牧野厚史 吉武由彩	社会調査の実際	併用(対面主)	文)社会調査実習室	初回授業は対面で行う予定ですが、対面授業ができない場合はオンライン授業に変更します。通信状況不良の場合の受講については授業中に指示します。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応	
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名										
総合人間学 科	53850	地域科学演習IA	53850	地域科学演習IA	4	3	通年	火・5	牧野厚史 吉武由彩	地域社会学の現在	併用(遠隔主)	文)地域社会学研究室	当面オンライン授業となります。履修登録後、授業についての指示を確認して下さい。	
			54000	地域科学演習IIA	4	4	通年	金・5	牧野厚史 吉武由彩	地域社会学の現在	対面形式	文)地域社会学研究室	当面オンライン授業となります。履修登録後、授業についての指示を確認して下さい。	
	54206	課題研究 I	54206	課題研究 I	2	3	前期	月・1	牧野厚史 吉武由彩	卒論作成指導1(地域社会学履修モデル)	対面形式	文)地域社会学研究室	個別指導によって進めます。	
			54306	課題研究III	2	4	前期	月・2	牧野厚史 吉武由彩	卒論作成指導3(地域社会学履修モデル)	対面形式	文)地域社会学研究室	遠隔・対面併用。各自の論文執筆と教員との面談で進めます。	
			59006	卒業論文	8	4	通年		牧野厚史					
	53200	民俗学概論 II	53200	民俗学概論 II	2	2	前期	火・3	鈴木寛之	民俗文化と民俗学の現在	遠隔形式			
	52551	社会調査実習 I	52551	社会調査実習 I	2	2	前期	水・2	山下裕作	民俗学調査実習1	併用(対面主)	文)メディア演習室1	当面は遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られません。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。	
	53752	地域科学特殊講義A (~H31)	53752	地域科学特殊講義A	2	2	通年	集中	福与徳文	地域社会の機能と再生— 文化的地域資源と地域づくり—	対面形式(予定)	決定次第通知	対面に参加できない学生にはZoomで授業参加してもらいます。	
	53820	地域科学特殊講義B2 (R2~)			2	2	通年	集中	福与徳文	地域社会の機能と再生— 文化的地域資源と地域づくり—	対面形式(予定)	決定次第通知	対面に参加できない学生にはZoomで授業参加してもらいます。	
	53900	地域科学演習 I B	53900	地域科学演習 I B	4	3	通年	月・2	山下裕作	民俗学研究の課題1	併用(対面主)	文)メディア演習室1	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。	
		54050	地域科学演習 II B	4	4	通年	火・1	山下裕作	民俗学研究の課題2	併用(対面主)	文)メディア演習室2	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。		

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応	
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名										
総合人間学 科			54150	地域科学応用演習	4	4	前期	月・3	山下裕作	経済伝承資料論	併用(対面主)	文)メディア演習室1	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。	
	54207	課題研究 I	54207	課題研究 I	2	3	前期	水・3	山下裕作	卒論研究指導1(民俗学履修モデル)	併用(対面主)	文)メディア演習室1	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。	
			54307	課題研究III	2	4	前期	火・2	山下裕作	卒論研究指導3(民俗学履修モデル)	併用(対面主)	文)メディア演習室2	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用;双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。	
			59007	卒業論文	8	4	通年		山下裕作					
	53350	自然地理学I	53350	自然地理学I	2	2	前期	火・2	米島万有子	自然地理学の見方・考え方	遠隔形式			
	53000	地理調査法概説	53000	地理調査法概説	2	2	前期	木・5	鹿嶋 洋	地理学的調査分析の技法	併用(対面主)	全)D203		対面授業を基本とし、一部の回は遠隔授業とします(詳細はMoodleで周知)。初回はZoomを用いた遠隔ライブ授業とします。対面授業に参加できない場合は、授業動画を後日視聴してもらうなど対応します。
	53800	地域科学特殊講義B(H31)	53800	地域科学特殊講義B(~H30)	2	3	前期	集中	山本理佳	景観からとらえる現代地域	対面形式(予定)	決定次第通知		
	53830	地域科学特殊講義C(R2~)			2	2	前期	集中	山本理佳	景観からとらえる現代地域	対面形式(予定)	決定次第通知		
	53500	地理調査実習I	53500	地理調査実習I	2	3	前期	水・3	米島万有子 鹿嶋 洋	地理学的地域調査(1)	併用(対面主)	文)メディア演習室2		主に対面授業で行いますが、状況によっては遠隔(ZoomやMoodle等)も併用して行います。対面授業に出席できない場合には、遠隔形式で授業へ参加できるようにします。
	53650	人文地理学II	53650	人文地理学II	2	3	前期	金・4	鹿嶋 洋	産業地域論	併用(対面主)	全)A203		対面授業を基本とし、対面授業に参加できない場合は遠隔授業(ZoomとMoodle)を併用します。感染状況によっては遠隔のみに切り替えることがあります。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間学 科	53950	地域科学演習IC	53950	地域科学演習IC	4	3	通年	火・4	鹿嶋 洋 米島万有子	地理学基礎演習(4)	併用(対面主)	文)メディア演習室2	対面授業を基本とし、感染状況によつては遠隔授業のみに切り替えることがあります。対面で出席できない場合には遠隔授業(ZoomとMoodleを併用)で参加することができます。
			54101	地域科学演習IIC	4	4	通年	火・5	鹿嶋 洋 米島万有子	地理学研究演習(4)	併用(対面主)	文)メディア演習室2	対面授業を基本とし、感染状況によつては遠隔授業のみに切り替えることがあります。対面で出席できない場合には遠隔授業(ZoomとMoodleを併用)で参加することができます。
	54208	課題研究 I	54208	課題研究 I	2	3	前期	水・2	米島万有子	地理情報処理の方法論	併用(対面主)	文)地理学研究室	対面授業形式で基本的に行います。状況によっては遠隔授業(MoodleとZoom等)を併用します。PCを使ってGIS実習を主に行うため、対面授業のほうが効果的と考えることから対面形式で実施する予定ですが、希望者や状況によっては遠隔授業に切り替えあるいは対面と遠隔を組み合わせで実施します。受講生と相談の上進めていきます。
			54308	課題研究III	2	4	通年	月・1	鹿嶋 洋 米島万有子	卒論指導(地理学履修モデル)	対面形式	文)地理学研究室	対面授業を基本とするが、感染状況によっては遠隔授業とします。
			59008	卒業論文	8	4	通年		鹿嶋 洋 米島万有子				

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科	60000	史学概論	60000	史学概論	2	1	前期	火・3	稲葉継陽・杉井 健・ 伊藤正彦・三瓶弘 喜・新井英永	歴史学入門	併用(遠隔主)		遠隔授業を基本とします。対面授業を行う際には、教室に来れない受講生のために授業ビデオの配信等の配慮を行います。担当教員は、担当回の1週間前に授業方法についての指示をmoodle上で行いますので、必ずチェックしてください。
	60030	アジア史概説 I	60030	アジア史概説 I	2	1	前期	火・2	小林 晃	伝統中国の政治と社会	遠隔形式		リモートを基準とし、状況が許せば対面に切り替えます。
	61300	博物館概論	61300	博物館概論	2	1	前期	火・5	岩崎竹彦	新しい時代の博物館に向けて	遠隔形式		
	61000	日本史概説 II	61000	日本史概説 II	2	2	前期	金・1	安高啓明	日本近世・近代史概説	遠隔形式		感染症の状況により対面に切り替えることもあります。
	61100	歴史資料学実習A- I	61100	歴史資料学実習A- I	2	2	前期	火・2	安高啓明	近世刑事法史論	対面形式	全) C311	対面授業に参加できない学生は、Zoomで参加する。
	61410	歴史資料学演習A- I	61400	歴史資料学演習A	2	2	前期	月・2	稲葉継陽	日本中世史料入門	対面形式	全) C403	対面授業(リモートではきめ細かい指導と討論が充分にできないため。また、研究室同学年における直接的・学術的な人間関係を形成するため)。対面授業に参加できない学生にはzoomで対応します。
	61412	歴史資料学演習A- III	61402	歴史資料学演習A	2	3	前期	金・2	安高啓明	熊本藩法集「例」を読み解く	対面形式	全) C403	対面授業に参加できない学生は、Zoomで参加する。
	61512	歴史資料学特殊講義A-III	61500	歴史資料学特殊講義A	2	3	前期	火・5	稲葉継陽・三澤 純・ 安高啓明	熊本の地域史研究	対面形式	全) E203	特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
	61510	歴史資料学特殊講義A- I	61501	歴史資料学特殊講義A	2	3	前期	木・3	三澤 純	幕末維新期の陣夫役と地域社会	対面形式	全) A408	なお特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
	61600	歴史資料学野外実習A	61600	歴史資料学野外実習A	4	3	前期	夏期集中	稲葉継陽・三澤 純・ 安高啓明	古文書調査実習	対面形式	決定次第通知	グループ作業と対面講義とを併用します。「授業の目的」に明記したような理由から、本授業には遠隔方式による参加は認められません。
	62500	課題研究 I	62500	課題研究 I	2	3	前期	月3・5	稲葉継陽・三澤 純・ 安高啓明	日本史学研究方法の基礎	対面形式	全) D201、D301、D302	特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
			62600	課題研究III	2	4	前期	月・1	稲葉継陽・三澤 純・ 安高啓明	卒業論文作成作業の展開と発展	対面形式	全) C206、C207、C208	特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式によるプログラムを準備します。
			69000	卒業論文	8	4	通年		稲葉継陽・三澤 純・ 安高啓明				
	61050	考古学概説 II	61050	考古学概説 II	2	2	前期	水・5	西住欣一郎	考古学調査研究法	対面形式	文) B2	個別対応
歴史学科	61200	歴史資料学実習B- I	61200	歴史資料学実習B- I	2	2	前期	水2・3	杉井 健	考古学の基礎技術1	対面形式	文) A3	どうしても対面授業に参加できない場合は相談に応じます。対面授業以外でどのようにすれば実践的な力が身につくのかなどについて一緒に考えたいと思います。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
	61350	博物館資料論	61350	博物館資料論	2	2	前期	木・1	岩崎竹彦	博物館資料の調査研究 及び収集・分類・整理・保 管	遠隔形式		
	61460	歴史資料学演習B- I	61451	歴史資料学演習B	2	3	前期	水2・3	小畑弘己	考古学の基礎技術3	対面形式	文) A3	2班に分かれて写真撮影、地形測量、実測の技術を習得します。対面授業とする。(対面が開始されない期間は事前学習としてMoodle上に教材データをアップする)
	61462	歴史資料学演習B-III	61453	歴史資料学演習B	2	2	前期	月・5	小畑弘己	英語文献で読む植物・昆 虫考古学	対面形式	全) E106	対面が難しい場合は、Zoom等で対応します。
	61562	歴史資料学特殊講義B- I	61550	歴史資料学特殊講義B	2	3	前期	集中	小畑弘己	土器圧痕学特論	対面形式		個別相談
	61650	歴史資料学野外実習 B- I	61650	歴史資料学野外実習 B- I	4	2	前期	夏期 集中	小畑弘己・杉井 健・ 久保田慎二	遺跡の発掘調査と報告書 作成	対面形式		対面授業だが、やり方を工夫します。遺跡の発掘作業と遺物整理、報告書作成の基礎作業を行います。
	61700	歴史資料学野外実習 B- II	61700	歴史資料学野外実習 B- II	4	3	前期	夏期 集中	小畑弘己・杉井 健・ 久保田慎二	遺跡の発掘調査と報告書 作成	対面形式		対面授業だが、やり方を工夫します。遺跡の発掘作業と遺物整理、報告書作成の基礎作業を行います。
	62501	課題研究 I	62501	課題研究 I	2	3	前期	火・1	杉井 健	考古学研究法	対面形式	文) A3	対面授業を基本としますが、状況によっては遠隔授業(Moodle、Zoom等)に切り替えます。発表およびその内容についての討論によって進行します。
			62601	課題研究III	2	4	前期	火・1	小畑弘己	卒業論文	対面形式	文) A3	発表形式 対面授業
			69001	卒業論文	8	4	通年		小畑弘己・杉井 健・ 久保田慎二				
	61900	世界システム史基礎演習C	61900	世界システム史基礎演習C	2	2	通年	月・2	伊藤正彦	東アジア史研究入門	対面形式	全) C302	グループ学習 対面式で行いますが、状況によって遠隔授業に変更することがあります。
	62050	世界システム史講義C	62050	世界システム史講義C	2	2	通年	水・2	小林 晃	漢文史料読解の第一歩	対面形式	全) E106	グループ学習(ウイルス対策のため、人数によっては遠隔授業とする)
	62361	世界システム史特殊講義 C- II	62350	世界システム史特殊講義C	2	3	前期	月・3	伊藤正彦	賦役黄冊・魚鱗図冊関係 文書の研究	対面形式	全) C302	毎回、講義内容の資料をMoodleに挙げるので、受講者は小レポートを提出すること。
	62210	世界システム史演習C- I	62201	世界システム史演習C	2	3	前期	木・5	小林 晃	宋代筆記史料研究	対面形式	文) アジア史研究室	確認中
	62502	課題研究 I	62502	課題研究 I	2	3	前期	火・1	伊藤正彦 小林 晃	アジア史上の諸問題	対面形式	文) アジア史研究室	グループ学習 対面式を予定しているが、状況によっては遠隔授業に変更する。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科			62602	課題研究Ⅲ	2	4	通年	月・1	伊藤正彦 小林 晃	アジア史上の諸問題	対面形式	文)アジア史研究室	グループ学習 対面式を予定しているが、状況によっては遠隔授業に変更する。
			69002	卒業論文	8	4	通年		伊藤正彦 小林 晃				
	61800	世界システム史概説	61800	世界システム史概説	2	2	前期	金・2	三瓶弘喜	世界システム論からグローバル・ヒストリーへ	併用(遠隔主)	文)B1	遠隔授業が中心となりますが、対面授業を行う場合には、教室に來れない受講生のために、授業の録画をmoodleで配信します。
	62110	世界システム史購読D-I	62100	世界システム史購読D	2	2	前期	木・5	中川順子	英文と史料で学ぼう近世イングランド社会(1)	対面形式	文)西洋史研究室	原則、対面授業を行います。対面授業が出来ない場合は、遠隔授業(MoodleとZoomを併用)を行います。対面授業に参加できない学生はZoomでの参加となります。
	61961	世界システム史基礎演習D-II	61951	世界システム史基礎演習D	2	2	通年	月・5	三瓶弘喜	上級生と学ぶ西洋史研究入門	対面形式	文)B2	対面授業。状況によってはZoomとMoodleを用います。対面授業に参加できない場合には、授業の録画を配信しますので、事前に必ず連絡をしてください。
	62410	世界システム史特殊講義D-I	62400	世界システム史特殊講義D	2	2	前期	集中	山田雅彦	中世初期・中期フランス王国貨幣史の研究	対面形式	決定次第通知	反転授業、アクティブラーニング 状況によっては遠隔授業に切り替える。
	62260	世界システム史演習D-I	62251	世界システム史演習D	2	3	前期	火・4	三瓶弘喜	アメリカ都市社会史(1)	対面形式	文)西洋史研究室	対面授業。状況によってはZoomやMoodleを用います。対面授業に参加できない場合には、zoom等で中継しますので、事前に必ず連絡をしてください。
	62262	世界システム史演習D-III	62253	世界システム史演習D	2	3	通年	月・5	三瓶弘喜	グループワークを通じた西洋史研究	対面形式	文)B2	対面授業。状況によってはZoomやMoodleを用います。対面授業に参加できない受講者には、授業の録画をmoodleで配信します。
	62263	世界システム史演習D-IV	62252	世界システム史演習D	2	3	前期	木・4	中川順子	近世ロンドン社会史	対面形式	文)西洋史研究室	原則、対面で授業を実施します。対面授業ができない場合は、遠隔授業(MoodleとZoomの併用)を行います。対面授業に参加出来ない学生はZoomでの参加となります。
62503	課題研究I	62503	課題研究I	2	3	前期	水・3	三瓶弘喜 中川順子	西洋史研究の実践	対面形式	全)D201	対面授業を実施します。個別報告とそれについての質疑応答が中心となります。適宜、個別指導も行います。個別報告と個別指導については、対面授業を実施する。必要に応じて、遠隔授業を(MoodleとZoomを併用)行います。対面授業に参加できない学生についてはZoomでの参加となります。	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科			62603	課題研究III	2	4	通年	火・1	三瓶弘喜 中川順子	卒業論文研究	対面形式	文) 西洋史研究室	個別指導とゼミでの指導を併用します。 ゼミ形式の指導と個別指導は、原則対面 での指導を実施しますが、必要に応じて 遠隔授業 (ZoomとMoodleの併用) を行 う。11月に中間報告会を実施します。対 面授業に参加できない場合はZoomでの 参加となります。
			69003	卒業論文	8	4	通年		三瓶弘喜 中川順子				
	61850	文化史概説Ⅱ	61850	文化史概説Ⅱ	2	2	前期	月・2	新井英永	モダンの観念の歴史	遠隔形式		
	62010	世界システム史基礎演習 E-Ⅰ	62001	世界システム史基礎演習E	2	2	前期	水・2	鈴木啓孝	文化史研究入門A	併用 (対面主)	全) C405	対面授業 (ゼミ形式での演習) を基本とし ますが、遠隔授業 (ZoomとMoodleの併 用) を組み込む可能性があります。対面 授業に参加できない学生は、自身の発 表についてはzoomミーティングで行い、 他の学生の発表についてはmoodleに アップロードされた発表レジュメを閲覧し コメントシートを提出します。
	62463	世界システム史特殊講義 E-Ⅳ	62453	世界システム史特殊講義E	2	2	前期	夏期 集中	植村邦彦	奴隷制の思想史	対面形式	決定次第通知	対面授業に参加できない学生に対して は、できれば講義の動画を配信しま すが、無理であれば講義資料を郵送等しま す。
	62312	世界システム史演習E-Ⅲ	62301	世界システム史演習E	2	3	前期	木・4	新井英永	現代文化論研究	遠隔形式		
	62460	世界システム史特殊講義 E-Ⅰ	62450	世界システム史特殊講義E	2	3	前期	金・3	鈴木啓孝	近代日本メディア史研究	対面形式	全) C403	対面での講義と討論に参加できない学 生はmoodleにアップロードされる講義資 料を閲覧しコメントを提出します。
	62504	課題研究Ⅰ	62504	課題研究Ⅰ	2	3	前期	水・2	新井英永	文化史研究の方法と課題	併用 (対面主)	全) C407	対面授業 (ゼミ形式での演習) を基本とし ますが、非同期型遠隔授業 (Zoomと Moodleの併用) を組み込む可能性があり ます。
			62604	課題研究III	2	4	前期 後期	火・4 金・4	新井英永 鈴木啓孝	卒業論文に向けて	併用 (遠隔主)	全) D201	zoomでの同期型ミーティングを基本とし ますが、対面授業 (ゼミ形式での演習) を 組み込む可能性があります。
			69004	卒業論文	8	4	通年		新井英永 鈴木啓孝				
	62750	哲学概論	62750	哲学概論	2	1	前期	火・3	大辻正晴	心を哲学する	対面形式	文) B3	可能なら対面で行いますが、状況により moodleを用いた遠隔形式とします。
	62800	倫理学概論	62800	倫理学概論	2	1	前期	火・4	田中朋弘	倫理学の諸理論	遠隔形式		

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	70000	日本語日本文学入門	70000	日本語日本文学入門	2	1	前期	水・2	坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸	日本語日本文学入門	遠隔形式		
	70010	中国語圏文化論	70010	中国語圏文化論	2	1	前期	火・2	渡辺直土 屋敷信晴	中国の社会と思想	遠隔形式		
	71000	日本語学概論I	71000	日本語学概論I	2	2	前期	木・2	茂木俊伸	日本語学概論I	遠隔形式		
	71050	日本語学概論II	71050	日本語学概論II	2	2	前期	金・3	堀畑正臣	日本語学概論II	遠隔形式		
	71100	日本文学概論I	71100	日本文学概論I	2	2	前期	火・2	坂元昌樹	日本文学概論I	遠隔形式		
	71150	日本文学概論II	71150	日本文学概論II	2	2	前期	月・2	日高愛子	日本文学概論II	遠隔形式		
	71560	日本文学基礎演習I	71550	日本文学演習	2	2	前期	金・2	坂元昌樹	夏目漱石作品講読	併用(遠隔主)		主として遠隔授業を行います。毎回何らかの提出物を出してもらい、受講者の理解度や関心をチェックします。
	71561	日本文学基礎演習II	71551	日本文学演習	2	2	前期	水・3	日高愛子	『徒然草』精読	併用(遠隔主)		主に遠隔授業を行います(MoodleとZoom等を併用)。輪読担当者の発表後、コメントの提出によってディスカッションを行い、受講者の理解度や関心をチェックします。
	71462	日本語学演習I	71452	日本語学演習	2	3	前期	木・4	茂木俊伸	ことばの意味I	遠隔形式		
	71512	日本語学特殊講義III	71501	日本語学特殊講義	2	3	前期	火・2	茂木俊伸	現代日本語研究法	併用(遠隔主)		資料を配布する講義形式の授業ですが、活動を随時取り入れます。対面形式の補助講義を希望する学生がいた場合、対応を相談・周知します。
	71562	日本文学演習I	71554	日本文学演習	2	3	前期	月・3	坂元昌樹	小泉八雲作品講読	併用(遠隔主)		主として遠隔授業を行います。毎回何らかの提出物を出してもらい、受講者の理解度や関心をチェックします。
	71563	日本文学演習II	71552	日本文学演習	2	3	前期	火・4	日高愛子	『百人一首一話』精読	併用(遠隔主)		主に遠隔授業を行います(MoodleとZoom等を併用)。輪読担当者の発表後、コメントの提出によってディスカッションを行い、受講者の理解度や関心をチェックします。
			74200	課題研究II	2	4	前期	月・1	坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸	課題研究II	併用(遠隔主)		各専門領域に分かれ、ゼミ形式で行います。要望に応じてZoom等の会議システムを併用する可能性があります。対面形式の指導を行う場合は、事前に相談のうえ周知します。
		79000	卒業論文	8	4	通年		坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸					
文学科	71200	中国文学史 I	71200	中国文学史 I	2	2	前期	木・5	屋敷信晴	中国古典文学の世界	対面形式	文)B2	対面での授業を原則としますが、不可の期間中は遠隔で授業を行います。遠隔授業はMoodleを使用して動画・音声ファイル配信するのを基本とします。対面での欠席者に対しては、Moodleで録音音声の配信を行う予定です。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
	71350	中国語会話	71350	中国語会話	2	2	前期	月・2	劉 静華	中国の言葉と文化	併用(遠隔主)		moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71661	中国語中国文学演習A1	71652	中国語中国文学演習	2	2	前期	金・2	屋敷信晴	唐代小説を読む	対面形式	全)C409	対面での欠席者に対しては、Moodleで録画動画の配信を行う予定です。
	71671	中国語中国文学演習B1	71654	中国語中国文学演習	2	2	前期	木・2	劉 静華	中国「青春文学」を読む	併用(遠隔主)		moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71681	中国語中国文学演習C1	71659	中国語中国文学演習	2	2	前期	木・4	渡辺直土	原典から学ぶ現代中国	併用(対面主)	全)D203	対面授業(希望する場合はzoomを利用したリモート出席も可とします)
	71663	中国語中国文学演習A3			2	3	前期	金・2	屋敷信晴	唐代小説を読む	対面形式	全)C409	対面での欠席者に対しては、Moodleで録画動画の配信を行う予定です。
	71673	中国語中国文学演習B3			2	3	前期	木・2	劉 静華	中国「青春文学」を読む	併用(遠隔主)		moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71683	中国語中国文学演習C3			2	3	前期	木・4	渡辺直土	原典から学ぶ現代中国	併用(対面主)	全)D203	対面授業(希望する場合はzoomを利用したリモート出席も可とします)
			74201	課題研究Ⅱ	2	4	前期	月・1	劉 静華・渡辺直土・ 屋敷信晴	卒業論文指導(1)	対面形式	教員研究室	対面形式により、個々人の関心に併せた指導方法を採ります。一次資料も扱いますので、それに応じた語学スキルを必要とします。対面での欠席者については適宜ZOOMなどでも対応します。
			79001	卒業論文	8	4	通年		劉 静華・渡辺直土・ 屋敷信晴	卒業論文			
	71800	英語学概論Ⅰ	71800	英語学概論Ⅰ	2	2	前期	金・2	隈元貞広	現代英語概説	遠隔形式		
	72460	英文学演習A	72450	英文学演習	2	2	前期	木・4	松岡浩史	英米圏の文学の比較研究	遠隔形式		

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	72461	英文学演習B			3	2	前期	木・4	松岡浩史	英米圏の文学の比較研究	遠隔形式		
	72660	米文学特殊講義A	72652	米文学特殊講義	2	2	前期	水・3	永尾 悟	Truman Capote, Breakfast at Tiffany's	遠隔形式		
	72661	米文学特殊講義B			3	2	前期	水・3	永尾 悟	Truman Capote, Breakfast at Tiffany's	遠隔形式		
			74202	課題研究Ⅱ	2	4	前期	火・5	Kelly Hansen 永尾 悟	卒論対策	対面形式	全)D301	個別対応
			79002	卒業論文	8	4	通年		Kelly Hansen 永尾 悟				
	72010	独語学概論	72000	独語学概論I	2	2	前期	木・5	パウアー	ドイツ言語学入門	対面形式	文)メディア演習室1	対面授業(本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。)
	72110	独文学史	72100	独文学史I	2	2	前期	金・2	益 敏郎	狂気モチーフから見るドイツ文学	対面形式	全)E304	講義形式。資料は各授業時に配布。(授業は対面形式を基本としますが、教室に来られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、オンデマンドの遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。オンラインでの参加方法など必要な情報はmoodleに随時掲載します)
72710	独語独文学基礎演習A 1	72700	独語学演習	2	2	前期	木・4	パウアー	ドイツ語の不思議	対面形式	文)メディア演習室1	対面授業(本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。)	
文学科	72760	独語独文学演習A 1	72754	独文学演習	2	2	前期	月・2	益 敏郎	ビュヒナー『レンツ』を読む	対面形式	全)C407	講義とディスカッション(授業は対面形式を基本としますが、教室に来られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、zoomを用いるハイブリッド型授業や遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。オンラインでの参加方法など必要な情報はmoodleに随時掲載します)

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
	72761	独語独文学演習A 2			2	3	前期	月・2	益 敏郎	ビュヒナー『レンツ』を読む	対面形式	全) C407	講読とディスカッション(授業は対面形式を基本としますが、教室に來られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、zoomを用いるハイブリッド型授業や遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。オンラインでの参加方法など必要な情報はmoodleに随時掲載します)
	72765	独語独文学演習B 1	72702	独語学演習	2	2	前期	水・3	荻野藏平	ドイツ語を歴史的に見る	遠隔形式		
	72766	独語独文学演習B 2			2	3	前期	水・3	荻野藏平	ドイツ語を歴史的に見る	遠隔形式		
	74153	課題研究I	74153	課題研究I	2	3	通年	月・1	パウアー	独語独文学課題研究I	対面形式	文)メディア演習室1	対面授業、通年隔週開講(本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。)
			74203	課題研究II	2	4	前期	火・1	パウアー	独語独文学課題研究II	対面形式	文)メディア演習室1	対面授業(本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。)
			79003	卒業論文	8	4	通年		パウアー	独語独文学卒業論文			
文学科	72250	仏文学史	72250	仏文学史	2	2	前期	金・2	濱田 明 畑亜弥子	仏文学史	対面形式	全) E106	対面形式で授業を行う予定ですが、遠隔授業を実施する場合、濱田担当回(5回目まで)はZoomを使用する予定です。畑担当回は、MoodleとZoomを使う予定です。対面授業に出席できない場合も、それらの方法で参加して下さい。
	72310	仏語仏文学基礎演習 A1	72300	仏語学基礎演習	2	2	前期	火・2	ミシェル・サガズ	Expression intermédiaire (I)	遠隔形式		
	72360	仏語仏文学基礎演習 B1	72350	仏文学基礎演習	2	2	前期	水・3	濱田 明	フランス小説入門	対面形式	全) C204	対面授業。対面授業に出席できない場合は、zoomで参加して下さい。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
	73210	フランス語圏文化論演習	73200	フランス語圏文化論実習 I	2	2	前期	月・5	濱田 明・サガズ・ 市川雅己・畑亜弥子	フランス語圏留学の事前 指導	対面形式	全) A407	対面授業。遠隔受講希望者にはmoodle 等で対応。 遠隔授業の場合、濱田担当回(5回目ま で)はZoomを予定しています。初回の授 業の前にmoodleで連絡します。
	72960	仏語仏文学演習 A1	72901	仏語学演習	2	3	前期	火・4	ミシェル・サガズ	Expression avancée (I)	遠隔形式		
	72912	仏語仏文学演習 C1	72905	仏語学演習	2	3	前期	木・5	濱田 明	和文仏訳の基礎 (I)	対面形式	全) C204	対面授業。対面授業に出席できない場 合は、あらかじめ解答を提出の上、zoom で授業に参加して下さい。
	72910	仏語仏文学演習 B1	72951	仏文学演習	2	3	前期	月・3	畑亜弥子	フランス文学原著講読	併用(遠隔主)	全) D202	遠隔授業と対面授業を併用します。
	73010	仏語仏文学特殊講義 B	73001	仏語学特殊講義	2	3	前期	水・2	市川雅己	フランス語における種々 の制約とその意味	対面形式	全) D302	対面授業。遠隔受講希望者にはmoodle 等で対応。
	73060	仏語仏文学特殊講義 A	73050	仏文学特殊講義	2	3	前期	金・3	大熊 薫	ヴェルレーヌを中心とした 詩の解釈	対面形式	全) D201	対面授業(場合により遠隔となる場合、ま た対面授業に出席できない学生には moodleによって実施します)
	74154	課題研究 I	74154	課題研究 I	2	3	通年 隔週	火・3	濱田 明・市川雅己・ サガズ・畑亜弥子	仏語仏文学課題研究 (I)	対面形式	全) C206	対面授業、グループ学習。 濱田の担当回(初回、2回目)は対面授 業を予定していますが、対面授業に出 席できない学生がいる場合は、zoomで 遠隔授業を実施します。 市川の担当回は(3、4回目)は対面授 業を基本とし、遠隔受講希望者にはmoodle 等で対応。
			74204	課題研究 II	2	4	前期	月・1	濱田 明・サガズ・ 畑亜弥子・市川雅己	仏語仏文学卒業論文指 導 (I)	対面形式	教員研究室	対面授業、グループ学習。対面授業に 出席できない学生に対しては、Moodle、 Zoom等の使用を予定しています。
			79004	卒業論文	8	4	通年		濱田 明・サガズ・ 畑亜弥子・市川雅己	仏語仏文学卒業論文			

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	73300	比較文学概論Ⅰ	73300	比較文学概論Ⅰ	2	2	前期	水・2	井上暁子 西槿 偉	比較文学の世界—方法と 実践	遠隔形式		前半の7回を井上が、後半の7回を西槿 が担当します。原則、遠隔授業で行う予 定です。両者ともにMoodleを使用しま す。
	73510	比較文学基礎演習Ⅰ	73503	比較文学基礎演習	2	2	前期	木・5	松岡浩史 朴 美子	比較文学基礎演習	遠隔形式		
	73512	比較文学基礎演習Ⅲ	73501	比較文学基礎演習	2	2	前期	月・5	井上暁子	移動から見る東欧文学	遠隔形式		
	73810	比較文学特殊講義Ⅰ	73800	比較文学特殊講義	2	2	前期	木・2	朴 美子	韓国漢詩を読む(2)	遠隔形式		
	73812	比較文学特殊講義Ⅱ	73802	比較文学特殊講義	2	2	前期	集中	西 成彦	比較文学論	対面形式(予定)	決定次第通知	
	73860	比較文化論演習	73850	比較文化ⅠA	2	2	前期	木・4	松岡浩史	英米圏の文学の比較研 究	遠隔形式		
	73760	比較文学演習Ⅰ	73751	比較文学演習	2	3	前期	月・5	朴 美子	韓日中三国の比較研究 (2)	遠隔形式		
	74155	課題研究Ⅰ	74155	課題研究Ⅰ	2	3	前期	木・5	朴・松岡	比較文学基礎演習	遠隔形式		
			74255	課題研究Ⅲ	2	4	通年	水・3	西槿 偉・朴 美子・ 松岡浩史・井上暁子	課題研究Ⅲ	遠隔形式		
			79005	卒業論文	8	4	通年		西槿 偉・朴 美子・ 松岡浩史・井上暁子				
			73550	音声科学(～H30)	2	2	前期	月・2	児玉 望	調音音声学	併用(遠隔主)		Zoomを使用します。 Moodle上で資料と外部リンクを提示しま す。 個別の発音指導を含むため、カメラとマ イク(スマホ可)が使える状態にしてくださ い。試験についてはできるだけ対面にし たいと考えています。
			73702	言語学特殊講義(～H30)	2	3	前期	火・3	山部順治	歴史言語学	併用(対面主)	全)C204	対面授業では、おもに講義、加えて課題 提出物についての検討。遠隔授業で は、講義。課題提出は学期中に数回。
			73654	言語学演習(～H30)	2	3	前期	月・3	山部順治	形態論の理論と実習	併用(対面主)	全)C204	対面授業では、おもに講義、加えて課題 提出物についての検討。遠隔授業で は、講義。課題提出は学期中に数回。
			73701	言語学特殊講義(～H30)	2	3	前期	水・3	児玉 望	日本語アクセントの研究	遠隔形式		

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
コミュニケーション情報 学科	80000	コミュニケーション情報学入門	80000	コミュニケーション情報学入門	2	1	前期	火・3	江川良裕 平野順也	コミュニケーションとメディア入門	対面形式	文) A3	第1回:遠隔同期授業(Zoomを使用。初回の授業時にMoodle上のURLから参加すること) 第2~8回(平野担当):主に遠隔非同期授業(Moodleで学習)ただし、対面に対応する回を用意する予定 第8~15回(江川担当):Zoomでの講義とMoodleでの学習活動を複合
	80020	専門基礎英語I	80020	専門基礎英語I	2	1	前期	火・4	Terry Laskowski	Introduction to multi-skill development in English	併用(遠隔主)		
	81000	論文作成演習(コミュニケーション情報学コース)	81000	論文作成演習	2	2	前期	月・5	江川良裕	研究とは何か、論文とは何か	遠隔形式		
	81001	論文作成演習(現代文化資源学コース)			2	2	前期	月・5	水元豊文	情報生産者になる	遠隔形式		
	81150	情報技術応用演習	81150	情報技術応用演習	2	2	前期	集中	安達憲政	ジャーナリストの視点で捉える現代社会	対面形式(予定)	決定次第通知	
	81200	英会話I	81200	英会話I	2	2	前期	金・2	Ian Isemonger	English presentation speech skills	遠隔形式		
	81250	英作文I	81250	英作文I	2	2	前期	火・1	Ian Isemonger	Development of writing skills	遠隔形式		
	81300	異文化コミュニケーション論実習	81300	異文化コミュニケーション論実習	4	2	通年	木・5	齋藤 靖 Ian Isemonger Terry Laskowski	Studying English abroad to enhance proficiency and intercultural communication skills.	併用(対面主)	全) B302	英語のテキストや教材を使って、直接英語でレッスンをを行います。ただし、COVID-19の状況が悪化した場合、Zoomでクラスを実施できます。詳細については、Moodleのコースの説明を確認してください。それは遅くとも最初のクラスの1週間前に更新されます。
	81500	比較文化コミュニケーション論	81500	比較文化コミュニケーション論	2	2	前期	木・4	下田健太郎	異文化コミュニケーションの技法と理論を学ぶ	遠隔形式		
	81350	キャリアデザイン実習A	81350	キャリアデザイン実習A	2	3	前期	金・4	水元豊文	自分のキャリアを設計する	遠隔形式		
	81700	マーケティング・コミュニケーション	81700	マーケティング・コミュニケーション	2	3	前期	月・3	江川良裕	マーケティングの理論と実践	遠隔形式		
	81551	コミュニケーション情報学特殊講義A	81551	コミュニケーション情報学特殊講義A	2	3	前期	金・3	西川里織	コミュニケーションと対人関係の心理学	遠隔形式		
	81800	英会話II	81800	英会話II	2	3	前期	火・2	Ian Isemonger	Cross-cultural conversation analysis in English II	遠隔形式		
	81850	英作文II	81850	英作文II	2	3	前期	火・1	Terry Laskowski	Development of writing skills	併用(遠隔主)		
81900	英語コミュニケーション論	81900	英語コミュニケーション論	2	3	前期	金・2	松本知子	英語学的視点から考える英語コミュニケーションの諸相	遠隔形式			

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
コミュニケーション情報 学科	82000	課題研究I (コミュニケーション情報学コース)	82000	課題研究I	2	3	前期	水・2	コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業研究の方向性を探索する	遠隔形式		Zoomを使用します。カメラとマイクが使える状態にしてください。Moodle上で資料と外部リンクを提示します。
			82100	課題研究III	2	4	前期	月・6	コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業研究のための文献・データを批判的に読み解く	対面形式	教員研究室	個別対応
			89000	卒業論文	8	4	通年		コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業論文を作成する			
	83000	現代文化資源論			2	2	前期	水・1	鈴木寛之	文化資源としてのマンガ	遠隔形式		
	83050	現代文化資源収集法			2	2	前期	水・3	日高利泰	マンガ研究の方法と課題	遠隔形式		
	83100	言語調査法実習A			2	2	前期	月・2	児玉 望	調音音声学	併用(遠隔主)		Zoomを使用します。Moodle上で資料と外部リンクを提示します。個別の発音指導を含むため、カメラとマイク(スマホ可)が使える状態にしてください。試験についてはできるだけ対面にしたいと考えています。
	83200	現代文化資源学実習A			2	3	前期	木・2	鈴木寛之 日高利泰	現代文化資源収集の方法と実践1	併用(遠隔主)		現代文化資源の収集調査を計画・実践し、データを集め、報告書を作成し、その成果をひろく発信します。フィールドワークの要素を含むため一部対面授業で実施します。対面授業に参加できない人にはZoomで対応します。
	83351	現代言語文化資源論			2	3	前期	火・3	山部順治	歴史言語学	併用(対面主)	全)C204	対面授業では、おもに講義、加えて課題提出物についての検討。遠隔授業では、講義。課題提出は学期中に数回。
	83352	現代言語文化資源論			2	3	前期	月・3	山部順治	形態論の理論と実習	併用(対面主)	全)C204	対面授業では、おもに講義、加えて課題提出物についての検討。遠隔授業では、講義。課題提出は学期中に数回。
	83353	現代言語文化資源論			2	3	前期	水・3	児玉 望	日本語アクセントの研究	遠隔形式		
	83450	無形文化資源論			2	3	前期	火・4	慶田勝彦 下田健太郎	文化遺産論演習	併用(対面主)	全)D203	対面授業に参加できない場合は、Moodleにアップする各種資料を参考に、教員から指示される課題等を遂行することで対面授業参加と同等の取り扱いをする。また、質疑応答もMoodle機能を用いて行う予定である。
	83550	現代文化資源学特殊講義A			2	3	前期	火・5	日高利泰	現代日本の少女マンガ	遠隔形式		

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
コミュニケーション情報 学科	82001	課題研究I (現代文化資源学コース)			2	3	前期	水・2	現代文化資源学コース 教員全員	卒業研究の方向性を探索 します	併用(対面主)		対面授業、グループ活動 ・ゼミ所属決定のため、少人数で各教員 研究室を回る内容を含みます。 ・対面授業に参加できない人にはZoom で対応します。
学部共通科目	96030	英語コミュニケーション	96030	英語コミュニケーション	2	2	前期	水・4	Terry Laskowski	英語コミュニケーション	遠隔形式	文)B2	
	96040	実践英語(IELTS)	96040	実践英語(IELTS)	2	2	前期	月・4	平野順也 Terry Laskowski	交換留学を目指して、 IELTS対策	遠隔形式		
	96150	キャリア支援	96100	キャリア支援B	2	2	前期	月・5	濱本伸司		遠隔形式		
			96090	キャリア支援A	2	2	前期	月・5	濱本伸司		遠隔形式		
	96130	コリア語a	96130	コリア語a (H30入～)	2	2	前期	月・3	朴 美子	コリア語a	遠隔形式		
学芸員科目	98000	生涯学習概論			2	1	前期	水・1	中村玲史	生涯学習の理念と生涯学 習振興施策及び社会教 育施策の推移と現状、社 会教育施設の意義と役割	併用(対面主)	文)A3	初回の授業はZoomで行います。詳細は Moodleで確認してください。
	98030	博物館展示論	98030	博物館展示論	2	2	前期	火・1	岩崎竹彦	総合メディアとしての博物 館展示	遠隔形式		
	98040	博物館教育論	98040	博物館教育論	2	3	前期	金・1	岩崎竹彦	市民教育の場としての博 物館	遠隔形式		
	98050	博物館情報・メディア論	98050	博物館情報・メディア論	2	3	前期	木・2	岩崎竹彦	人類の記憶装置、文明の 伝達装置としての博物館	遠隔形式		
	98060	博物館実習 I	98060	博物館実習 I	1	1	通年	集中	岩崎竹彦	見学実習	遠隔形式		
	98080	博物館実習III	98080	博物館実習III	1	3	通年	集中	岩崎竹彦	館実習	併用(対面主)		事前・事後指導は遠隔で行います (Moodleによるオンデマンド方式)。それ 以外は各自が受講する館の指示に指 示にしたがってください。
公認心理士 科目	99180	人体の構造と機能及び疾 病			2	2	前期	月・4	孤原・富澤・岩本・文 東・若山・押海・福 田・寺田・入江・藤 原・門松・佐藤		遠隔形式		
	99200	関係行政論			2	2	前期	集中	赤石 照久		対面形式(予定)	決定次第通知	個別対応

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない 学生への対応
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
教職関連科目	97010	法学入門	97010	法学入門	2	1	前期	金・1	原島良成		併用(遠隔主)		遠隔授業(ただし受講生をグループ分けして第5回と第7回を対面授業形態で実施できるか検討中)
	97020	政治学入門	97020	政治学入門	2	2	前期	木・1	鈴木桂樹		遠隔形式		
	97031	書道	97031	書道	2	2	前期	水・5	林田恵美		対面形式	文)B1	個別対応
	97041	英会話A	97041	英会話A	2	2	前期	木・3	Kelly Hansen	English Conversation-A	遠隔形式		
	97051	英作文A	97051	英作文A	2	3	前期	火・3	Kelly Hansen	English Composition-A	遠隔形式		
			97060	独会話 (～H30)	4	2	通年	木・4	パウアー 益 敏郎	Fertigkeit Sprechen	対面形式	文)メディア演習室1	個別対応
			97070	独作文 (～H30)	2	2	前期	水・3	荻野蔵平	ドイツ語を歴史的に見る	遠隔形式		
			97500	独語科教育法 I (～H30)	2	3	前期	水・1	パウアー	独語科教育法I	対面形式	教員研究室	個別対応
			97080	仏会話 I (～H30)	2	3	前期	火・4	ミシェル・サガズ	Expression avancée (I)	遠隔形式		
			97100	仏作文 I (～H30)	2	3	前期	木・5	濱田 明	和文仏訳の基礎 (I)	対面形式	全)C204	対面授業。対面授業に出席できない場合は、あらかじめ解答を提出の上、zoomで授業に参加して下さい。
			97540	仏語科教育法 I (～H30)	2	3	前期	火・1	市川雅己	フランス語初級文法 (I)	対面形式	全)C205	対面授業。遠隔受講希望者にはmoodle等で対応。
	97611	中等国語科教育 I			2	2	前期	金・4	北川雅浩		遠隔形式		
	97621	中等国語科教育 II			2	3	前期	水・2	仁野平智明		対面形式	教育)4-B	
	97631	英語科教育 I			2	2	前期	火・4	島谷 浩		併用(遠隔主)		遠隔授業だが一部の回を対面授業とする(詳細はMoodleで周知)
	97591	教育心理学	97590	教育心理学	2	3	前期	木・3	八ッ塚一郎		遠隔形式		
	97651	教育方法・技術 (H31～)	97650	教育方法・技術	2	2	前期	月・4	高崎文子		遠隔形式		
	97750	特別支援教育原理			1	3	4T	金・1	千川隆、古田弘子、 菊池哲平、藤原志帆、 本吉大介		併用(対面主)		※前期科目ではありませんが、開講時期が決まったので、お知らせのために記載しています
	97760	特別活動及び総合的な学習の時間の指導			2	3	前期	金・5	白石陽一		併用(対面主)	文)B1	初回は遠隔形式で実施。 2回目以降の実施方法はMoodle等で周知予定。
			97680	事前・事後指導	1	4	通年		多田光宏	事前・事後指導	対面形式		
			97690	中等教育実習 I	2	4	通年		多田光宏	教育実習 I (中免のみ)	対面形式		
		97700	中等教育実習 II	2	4	通年		多田光宏	教育実習 II (中免、高免)	対面形式			